

令和6年度 シラバス

教科	農業	学科・学年	生産科学科 第3学年	単位数	2単位
		教科書	野菜（実教出版）		
科目	野菜	副教材	なし		
科目の目標	野菜の生産と経営に必要な資質・能力の育成を目指します。 (1) 野菜生産と経営について、体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けます。 (2) 野菜の生産と経営に関する課題を発見し、農業や関連産業に携わるための合理的かつ創造的に解決する力を養います。 (3) 農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。				
評価の観点	知識・技術【知】	思考・判断・表現【思】	主体的に学習に取り組む態度【主】		
趣旨	野菜の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	野菜に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	よりよい社会の構築を目指して自ら学び、野菜の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。		

学期	学習内容	学習活動・学習のねらい	評価の観点			評価規準	評価方法
			知	思	主		
一学期	第4章 果実を利用する野菜の栽培 5 トマト (1) 栽培上の特性 (2) 経営上の特性 (3) 作型と品種の選び方 (4) 栽培管理 (5) 商品価値を高める技術	食生活や地域の野菜栽培などの実態と変化を踏まえた具体的な事例を通して、野菜の生産と利用、野菜の需給の動向及び野菜生産と自然環境との関係について学習させ、野菜生産の役割と特性について理解する。	○			野菜の生理・生態や生育環境などの野菜生産に必要な基礎的知識と技術を身に付けている。 野菜経営に関する知識と技術を身に付けている。 授業内容を正しく理解し、実習等に意欲的に取り組む力を身に付けている。 野菜生産の特性と栽培技術に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決できる力を身に付けている。 意欲的に授業に取り組む、知識・技術を習得している。 野菜の生産や経営に関する諸課題を主体的に解決する態度を身に付けている。	・授業（座学）・ 実習への取り組み方 ・観察・調査・実験 ・ペーパーテスト ・レポート等の提出 ・各管理作業の目的的理解
	6 ナス (1) 栽培上の特性 (2) 経営上の特性 (3) 作型と品種の選び方 (4) 栽培管理 (5) 商品価値を高める技術			○			
					○		
二学期	第4章 果実を利用する野菜の栽培 8 イチゴ (1) 栽培上の特性 (2) 経営上の特性 (3) 作型と品種の選び方 (4) 栽培管理 (5) 商品価値を高める技術	観察や実験・実習を通して、野菜の特性と栽培環境の相互関係から野菜の生育と環境の調節について理解させ、野菜生産に関する科学的な見方と実践力を養う。	○			野菜の生理・生態や生育環境などの野菜生産に必要な基礎的知識と技術を身に付けている。 野菜経営に関する知識と技術を身に付けている。 授業内容を正しく理解し、実習等に意欲的に取り組む力を身に付けている。 野菜生産の特性と栽培技術に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決できる力を身に付けている。 意欲的に授業に取り組む、知識・技術を習得している。 野菜の生産や経営に関する諸課題を主体的に解決する態度を身に付けている。	・授業（座学）・ 実習への取り組み方 ・観察・調査・実験 ・ペーパーテスト ・レポート等の提出 ・各管理作業の目的的理解
	第5章 葉や花茎を利用する野菜の栽培 1 キャベツ (1) 栽培上の特性 (2) 経営上の特性 (3) 作型と品種の選び方 (4) 栽培管理			○			
					○		
三学期	第7章 野菜の流通と経営改善 1 野菜の流通と鮮度の保持 (1) 野菜の流通の仕組み (2) 野菜の鮮度を保つ技術 (3) 野菜生産の経営改善	野菜の生産から消費までのフードシステム、輸出入を含めた消費の動向や食品トレーサビリティシステム、商標法による商標権や地理的表示保護制度（GI）などの知的財産権について取り上げ、世界的な野菜の流通の仕組みの変化や市場動向に伴う野菜経営への影響等、さらには最近の野菜生産と経営を取り巻く諸問題について理解する。	○			野菜の生理・生態や生育環境などの野菜生産に必要な基礎的知識と技術を身に付けている。 野菜経営に関する知識と技術を身に付けている。 授業内容を正しく理解し、実習等に意欲的に取り組む力を身に付けている。 野菜生産の特性と栽培技術に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決できる力を身に付けている。 意欲的に授業に取り組む、知識・技術を習得している。 野菜の生産や経営に関する諸課題を主体的に解決する態度を身に付けている。	・授業（座学）・ 実習への取り組み方 ・観察・調査・実験 ・ペーパーテスト ・レポート等の提出 ・各管理作業の目的的理解
				○			
					○		